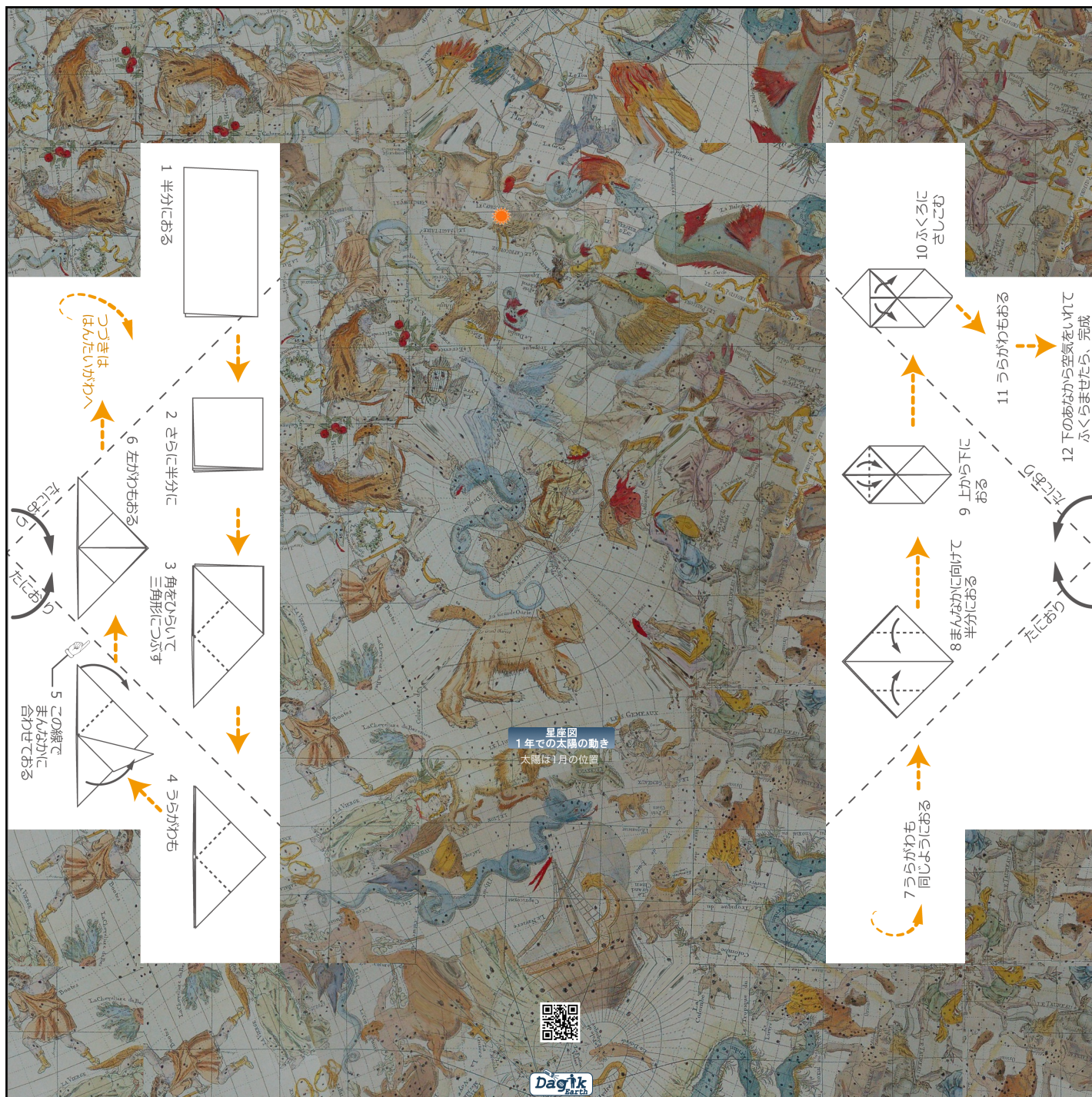




星座図

フランスの地理学者・天文学者フィリップ・ド・ラ・イールが1705年に作成した Planisphere Celeste Meridional (南半球) et Septentrional (北半球) を合成して球体に加工したもの。

太陽は1月の位置。

作成：Dagik Team

画像提供：千葉市立郷土博物館

作成協力：府中市郷土の森博物館

コンテンツ説明：<http://dagik.org/P/21/>

折り紙の「風船」を折ると立体になります。4本の斜めの点線の部分を谷折りとするように折って下さい。

<http://dagik.org/globe/origami/fusen.html>

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。

<http://dagik.org/globe/origami/map.html>



<http://earth.dagik.org>